

# 環境 マネジメント システム

# ISO14001キックオフ

## 大切な自然環境を失わないために

1/4



多くの市民・職員が見守る中、翁長市長によるキックオフが力強く宣言され、ISO14001への取り組みが確認されました

那覇市は本庁市民課のISO9001認証取得(平成14年7月25日)に続いて、県内の地方自治体では初となる環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証取得にチャレンジすることになりました。そのスタートに際し、10月4日、本庁ピロティーでキックオフ宣言が行われ、職員全体でこれまで以上に環境問題に取り組む決意を確認しました。

翁長市長はキックオフ宣言のなかで「環境問題は今や地球温暖化や異常気象といった現象となつて世界中で深刻な影響をもたらしています。解決していくひとつの手段として、平成15年9月を目処にISO14001の認証取得を目指しますが、取得のためには、職員ひとり一人の意識改革と行動力、職員が丸となつてお互い協力しあう真剣な取り組みが不可欠であり、最大限の努力をお願いしたい」と職員を激励。

つづいて、なはエコネットワーク副会長の石原恭枝さんが、「那覇市がこのようにしっかりと目に見える形で、環境に取り組む方法を選択したこ



シンポジウムではISO14001認証取得の意義や提言が実例を交えて話されました(パレット市民劇場)

とに喜びを感じています」と応援メッセージを送りました。

また、職員を代表して比嘉勝さん(税務部納税課)が「私たち職員は、ごみ分別やグリーン購入の推進等、家庭生活や職場を通して自分の足元から行動を起こしていくことが、いかに大切であるかを考えていく必要があります。未来の豊かな環境作りへの第一歩となる実効力のある環境マネジメントシステムを構築し、ISO14001の認証取得へむけて全力を尽くすことを誓います」と決意表明しました。

同日、パレット市民劇場ではキックオフを記念し、「環境共生都市那覇に期待する」をテーマに沖縄大学の桜井国俊教授の講演と同教授をコーディネイターに、「目指せ! 環境共生都市 なは」と題し、県内ホテルで初めてISO14001を取得した(株)ホテル西武オリオンの黒江浩紹社長、沖縄電力のISO14001認証取得にコンサルタントとして関わった(有)キューテックの比嘉直人常務取締役、翁長市長の3人がパネリストとして参加し

たシンポジウムが行われました。そのなかで翁長市長は「市民をリードしていく立場の市役所が自らの環境負荷低減に取り組み、具体的な方法をかためていく上で外部から審査を受けることは大変重要なことです」と外部審査への思いを述べました。

ISO14001の環境マネジメントシステムを構築することにより、市内で最大規模の事業所のひとつである市役所の環境負荷の低減や市民、事業者への意識啓発、ISO14001の認証取得の際の情報伝達による事業者の取得増、職員が家庭や地域生活で環境負荷を減らすこと等々、様々な効果が期待されます。

環境保全課 ☎862-9199

## 風格ある美しいシリーズ まちをめざして

①ゼロエミ室のできた理由

「すてないで  
ほくのみらいは  
これからだ」



ゼロエミッション推進室 ☎861-3244

スウェーデンの首都ストックホルム市は3分の1は水で3分の1は公園という水と緑豊かな美しい街です。ノーベル賞の祝賀晩餐会が行われる市庁舎前のメーラレン湖の水は飲めるほどきれいだといわれ、近くにある大きな公園の周辺では泳ぐこともできます。福祉先進国、環境先進国として名高く、多くの観光客や視察に訪れる人たちが賑わっていますが、1960年代にはスモッグがいつぱいで、川や湖にはたびたび死んだ魚が浮いていたそうです。でも、1970年代から環境教育に力を入

れ、今では「世界で最も環境にやさしい国」という評価を受けています。こんな話を聞くと希望が持てますね。美しいストックホルム市の水辺の風景を眺めていたら、昔の那覇市の風景が重なってきます。那覇もまた首里王朝時代には「うきしま(浮島)」と呼ばれた小島で、水と緑に囲まれた美しい港町だったそうです。中国からの使者もここに滞在し、海外貿易の拠点でもありました。那覇と対岸の小緑に挟まれた漫湖は深い入り江になっていて、奥武山公園は緑濃い小島でした。

千里の道も一歩から：環境モデル都市としてこれから生まれてくる子どもたちのために、漫湖で泳げるようなまちづくりをすることが翁長市長の夢、ゼロエミッション推進室ができた理由なのです。福祉や教育が充実した健康で快適なまちをつくるために市民の一人としてできることから行動していきましょう。

## 放置自動車条例がスタートしました

那覇市では、放置自動車の発生を防止し、適正な処理を行い、本市の自然環境および快適な生活環境の維持を図るため、「那覇市放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例」が平成14年9月30日から施行されました。

これからは、車の所有者の調査を行い、所有者に対して撤去するよう警告し、撤去されない場合は撤去を命令することになります。この命令に違反すると5万円以下の過料が科せられます。又、あわせて廃物処理法に基づき5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金に処せられる場合もあります。

## 第8回 国場川水あしび 参加者大募集

国場川水系の各河川は水鳥が多く飛来し、特にその河口の漫湖はラムサール条約の認証を受けた国際的にも貴重な湿地です。その漫湖の大清掃、パネル展示やイベントを行います。水辺の環境保全の大切さを一緒に考えてみましょう。



日時 11月16日(土)  
時間 午前9時~12時  
内容 漫湖大清掃、展示コーナー  
集合場所 漫湖公園 多目的広場  
事務局 国場川水あしび実行委員会

お問い合わせ 環境保全課 ☎862-9199

## 中・高校生冒険ツアー

目的 やんばるの自然の中で、仲間と協力しあっている体験をする。  
期 日 12月7日(土)9:00~20:00  
場 所 東村「つつじエコパーク」  
申し込み期間 11月1日(金)~11月15日(金)  
申し込み場所 申し込み用紙に記入しお近くの児童館へ提出。  
(用紙は児童館に用意してあります)  
募 集 人 員 那覇市在住の中学生・高校生40人  
(申し込みが多数の場合は抽選し、決定した方にハガキにてお知らせします)  
参 加 費 用 850円(保険料、その他)  
持 参 する 物 弁当、飲み物、その他

◎詳しくは那覇市のホームページ内のおしらせ(募集)をご覧ください。

アドレス <http://www.city.naha.okinawa.jp/>

お問い合わせ こども課育成係 ☎861-6903

## 第25回「那覇の物産展」

―出展業者・優良物産募集のお知らせ―

第25回「那覇の物産展」を、平成15年1月21日(火)から27日(月)の1週間、沖縄三越本店(6階イベントプラザ)で開催しますので、下記のとおり出展を募集いたします。

出展対象 本市で、生産・製造加工される食品及び工芸品等

募集業者 40数社

申 込 先 平成14年11月29日(金)迄に、沖縄県物産公社営業本部第1課(☎859-6321)へ直接申込む。詳細についても、同様。

優良物産の募集  
平成13年12月以降に製品化された物産を募集します。優秀物産として、那覇市長賞(最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞3点)を授与いたします。

お問い合わせ 商工振興課 ☎862-9958

本庁市民課・国民健康保険課の窓口は毎日午後6時まで開いています。(土・日、祝日を除く)